

### 3 歳 4 ヶ月男児死亡事案について

次世代育成部が中心となって関わってきた世帯の 3 歳の男児が、令和 3 年 8 月 31 日、市内の自宅から救急搬送となりましたが、死亡されました。

9 月 22 日、これに関して、母の交際相手の男性を警察が逮捕しました。

本市では、要保護児童対策地域協議会において児童を支援対象とし、大阪府吹田子ども家庭センター（児童相談所）や市関係課で、情報共有や方針の協議を行ってきており、子育ての相談に応じ、関係者で見守りをしていました。

家族構成（年齢は事案当時）

母（22 歳）、児童（3 歳 4 か月・男児）

交際男性

#### 虐待通告等の経過

◇R2 年 1 月 14 日、虐待通告受理。保育所から、おでこにたんこぶやアザなどがあるとの連絡。同日、家庭児童相談課職員が家庭訪問、母は理由わからないとのこと。安全の配慮を職員が母に指導。

◇R3 年 4 月 28 日、虐待通告受理。保育所から、頭頂部近くにたんこぶがあるとの連絡。同日、保育園で家庭児童相談課職員が母と面談、母「思い当たることは無い」。注意して見守るよう職員が指導。

◇R3 年 5 月 6 日、母の来庁時に「交際相手が児童の頬を叩いた」と聞く。

保健師と家庭児童相談課職員が 5 月 12 日に家庭訪問し、母及び交際相手と面談。子どもに手を出してはいけないと 2 人に指導。

◇R3 年 6 月 2 日、虐待通告受理。母と母の交際相手が児童を虐待している。このままでは殺されるかもしれないとの相談。児童の安全は保育所や職員が確認、その後、母の来庁時に指導。親子教室などにも参加してもらい、連携した見守りを行っていた。

◇R3 年 8 月 31 日、児童が死亡。